

## 平成29年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学省表彰についてのお知らせ

文部科学省では平成29年度より、障害者の生涯を通じた多様な学習を支える活動を行う個人または団体について、活動内容が他の規範と認められるものに対して功績をたたえ、「文部科学省大臣表彰」を行うこととなりました。

初年度となる今年度の被表彰対象者は、個人14件、団体47件の61件で、その中に東雲青年学級の活動を含む「東雲親の会」が対象団体として選ばれました。

表彰式は、平成29年12月7日（文部科学省旧庁舎6階第二講堂）に行われ、代表として会長の安森博幸さんが参加しました。

東雲青年学級は、東雲中学校の特別支援学級の卒業生、東雲親の会はその保護者で構成されています。本会が立ち上がって47年が経過しましたが、これまでの地道な活動が地域社会に認められた功績は大きいと思われまます。

現在、月一回のペースで集まり、活動や学習会を行ったり、社会生活の悩みなどを話し合ったりする場となっています。

そして、東雲小学校、中学校との合同行事は、児童、生徒が将来を考えるひとつのきっかけとなっており、貴重な体験を共有できるすばらしい時間を過ごさせていただいています。

今後とも東雲小学校、中学校の特別支援学級の子供たちが、親の会との継続的なつながりのなかで、さらなる可能性を広げたり発展したりしていくことを祈念しています。

